

# バスで多賀に通いました

## 野球部元マネージャーに聞く

部の話を伺った。

当時の野球部について伺うと、「当時の野球部はチームの雰囲気も良くガッツのある頼もしい部員さんが多かったです。他の部活がグラウンドを使っていたため多賀町にある大倉酒蔵のグラウンドを借りて練習をしていました。毎日そのグラウンドまでは監督の運転する野球部のマイクロバスに乗って行き、バスに乗り切れない部員は走って行ったりしていました」と答えてくださった。次に当時のマネージャーの仕



44

現在、近江兄弟社小学校で教員をされていて東高野球部の元マネージャーである森裕子先生(第39回卒業生)に在校当時の野球

事について伺うと「マネージャーの主な仕事としてはスコアの管理や部員一人一人の打率の計算、ポカリスエット作り、ボール縫い、草刈りなどがありました」とおっしゃった。

当時のライバルについて聞くと、「当時東高の最大の敵は八幡商業高校でした。私が3年生の時、夏の大会の決勝戦で途中までは勝っていたのに惜しくも八商に逆転されてしまいました」とお答えになりました。

東高卒業後について伺うと「卒業後3年間、毎年夏に野球部のマネージャーをしていた経験から高校野球の県大会でスコアをつけて投球数などの情報をテレビ解説者に伝えるBBC(びわ湖放送)のバイトをやっていました」とおっしゃった。そして最後に今回の甲子園への出場について伺うと「非常に嬉しく思います」と答えてくださった。



速報新聞

# キマグレ

発行所  
彦根東高等学校  
**新聞部**  
彦根市金亀町4番7号

# 折り亀、

# 野球部に勝利を願う

野球部員5人が机を並べる2年6組では部員には秘密にして、クラス全員が折り紙を使って千羽鶴ならぬ、「千匹亀」を作成していた。赤鬼魂と金亀城(彦根城)をモチーフに、赤と黄を主とした亀達



おりがみで亀を折る  
6組の生徒



藤野さんから「千匹亀」を受け取る新谷主将。(216で)

弘主将に渡された。野球部がクラスメイトと机を共にするのはこの日が最後であり、折り亀が手渡される直前には野球部から他のクラスメイトに挨拶があった後にお菓子が配られていた。

藤野さんに「折り亀」を企画した理由を聞くと、「このクラスは野球部員が多く、いつもクラスを盛り上げてくれる彼らに恩返しをしたかったからです」との事。